



WAVE 55号

ウェーブ

2014年1月

- 2 設立総会の報告
- 3 良い仕事研究交流集会
- 4 INFORMATION



「この指とまれ！」



新しい事務所で新しい事業展開をすすめます。

去る2013年10月半ば、「たすけあいワーカーズ この指とまれ！」は、さいたま市の中浦和駅近くの事務所から、お隣駅の南与野に引越しました。そして11月16日(土)第8回総会后、新しい「この指とまれ！」の事務所兼フリースペースに於いて、「旬」のお料理でオープニング交流会を開催しました。



❖不動産会社との連携❖

この度、「この指とまれ！」が借りることになったスペースは、5階建てのシニアハウスの1階にある多目的スペースです。このハウスを経営する不動産会社は、神奈川県小田原市で「ワーカーズ・コレクティブぐっぴい」と連携の実績があります。そのことから「この場所もぜひワーカーズに使ってほしい」と、格安の家賃で、他にもあった応募団体の中から「この指とまれ！」を選んだのです。

❖拠点から広がるたくさんの夢❖

私たちにとって「居場所事業」のできるスペースは念願でもありました。“誰でも気軽に寄れるスペース”“行けば誰かがいて話ができる”“今日は地場野菜が買えたり”“明日は手仕事カフェを



新しい事務所での総会

やっている”“被災地支援の輪をもっと広げたい”“介護者が息抜きをする場所が欲しい”“手作り作品を売れるコーナーがあれば”どれくらい実現できるのかわかりませんが…。

また、介護保険法改定で、要支援の方へのサービスが市町村に委譲されれば、私たちのできることはもっと増えるかもしれません。そして、何より本来事業のたすけあい家事支援や、ユニバーサルファッションおやゆびひめ事業の拠点として、このスペースは大きな礎となります。

「この指とまれ！」は新しい場所で事業の広がり、その内容の充実を求めていきたいと考えています。
(盛迫由香)



オープニング交流会

NPO法人たすけあいワーカーズ「この指とまれ！」
新事務所：さいたま市中央区大戸2の3の12
プラージュ南与野1F
TEL&FAX：048-753-9315



設立総会の報告



また会いましょうネ！ 川越市かすみ野 2-18-14
の「ま・た・ね」です。 電話：090-3137-9857



きっかけは川越市の起業相談会

誰もが住みなれた地域で安心して暮らし続けられるお手伝いがしたいという想いをを持った仲間が集まり、このワーカーズを立ち上げました。24年8月に川越市が主催し、埼玉ワーカーズコレクティブ連合会に委託して開かれた起業相談会に参加、どのような手順で起業をすすめるとよいかを聞きました。

しばらく悩み動けずにいたのですが、事務局から他のワーカーズの方々の話し合いの場に誘われ、みなさんのやる気に触発されだんだん想いが固まってきました。事務局や狭山エリアの方々の支援で仲間集めをしていただきました。25年5月に準備ワーカーズの届けを出し、何度もチラシを配布していただき、すこしずつ仲間が増え、今では11人になりました。



少しずつ成長します

事業を少しずつ始めていましたが、今後事業を広めていくために、公に認知してもらうための第一歩としてNPO法人化を目指し、10回の運営会議を重ねました。この11月26日に設立総会を開きました。12月中旬にNPO法人の届け出の予定です。今後福祉有償運送の届けも出したいと考えます。

まだまだ課題だらけですが、「誰もが、年をとっても、障がいを持って、安心して暮らし続けられる社会」という想いが届くよう、力を合わせて頑張っていきたいです。当面の課題はスタッフと仕事を増やす方法、手頃な事務所を手に入れること等です。将来的には、介護保険事業にも参入できたら...と思っています。これからも応援よろしく願いいたします。

たすけあいワーカーズ ま・た・ね 田中和子

紬カフェ

はじめました。

志木市本町 5-7-15
サンライズマンション 101
電話：090-8841-4658
営業時間 10:30～16:30
定休日 日・月曜日



出会いの縁を大切に

配送ワーカーズで出会った縁を大切に末永く愉しみたいという思いで新たなワーカーズを作ろうと考え、2012年4月準備会を立ち上げました。

メンバーそれぞれの得意分野を事業化できたらと、手始めに生活クラブ生協和光支部の組合員スペース「くらぶルームぼけっと」で、2012年4月から生活クラブの福祉制度を使った「エコロ広場シルク&コットン」の講師として洋裁・編み物のアドバイスを実施してきました。

そのくらぶルームが2013年度末に閉鎖することになり、自前の店舗を探していたところ、エコロひろばの常連さんが物件を紹介して下さい、2013年12月1日志木市本町にミシンカフェを開店することが出来ました。



自分らしさを表現する喜びを味わってほしい

基本事業のミシンカフェは、洋服作りなどを媒介としたコミュニケーションスペースとして地域の皆さんが気軽に参加しやすい場となっています。

誰もが持っている自分らしさを表現したい心を大切に、集う人々と交流しながら作品として完成させる喜びや新たな自分を発見できる喜びが、元気の源になったら嬉しく思います。

またレンタルBOX事業では作った作品を販売する事で、やる気や技術の向上と、お小遣い稼ぎの一助から、ステップアップとなる場を提供します。

いくつになっても新たな発想や価値観との出会いを楽しみ、生活クラブ運動グループで培った自主運営自主管理の精神を実践しながら、より豊かに人とのつながりが深まることを目指しています。

また、地域の井戸端となり、多様な情報交流の中から地域や人に必要な機能やしくみについて一緒に考え学び会える場となり、新たな情報やサービスを創出していきたくて夢が膨らんでいます。

ワーカーズ・コレクティブ 紬 清水悦子

協同労働の仲間とともに

11月23日(土)に埼玉大学を会場に、労働者協同組合(ワーカーズコープまたは労協)と埼玉ワーカーズ・コレクティブ連合会共催の「良い仕事研究交流集会」が開かれ、ワーカーズ連合会からも約30人が参加しました。

たくさんの協同労働の現場からの発見

この会の目的は、他業種や他地域の人との交流を通し今後の事業運営をより良いものとしていくためのヒントを提供し合うというものです。

前半は7つの事例発表があり、地域のニーズに沿って事業することが不可欠で、そのことで自身も地域も活性化していくこと、働くもの同士の意思統一には会議や研修が重要なことも再認識しました。そして、時流に左右されず長く継続できたことや働きにくさを抱えた人を多く採用できるのは協同労働だからという話からその良さも実感しました。

後半は、8つに分かれたワークショップで、人手不足、後継者不足、経営が不安定なこと、多様な人を受け入れる体制作りなどを話し合いました。視点を変えると働きたい人は世の中に多くいます。定年後の元気な人、働きにくさを抱えるが働く意志を持つ人など、潜伏している人々を掘り起こすことで課題を解決し、働くことが楽しい、作り上げる喜びがある、などを感じてもらえる職場作りをすることでおのずと輪が広がるでしょうと報告されました。

形は違いますが、ワーカーズコープとワーカーズ・コレクティブは今後も連携してより良い仕事を作り地域を住みやすくしていこうということでした。

明日からも頑張ろうと思えた良い機会となりました。余談ですが、早速この会で知り合ったアスポー



ト熊谷から、うちの事業所に見学に見え、「何か出来そうですよね」と言われました。

NPO法人ワーカーズコレクティブ てとて
大野恭子

生協受託事業に思いを込めた働き方を紹介

私たちクローバーは今年度、第3次中期計画の最終年度にあたり、これまでのふり返りとこれからの3年間の計画立案の真っ最中。これから、どう動いていくべきか、課題山積みの中、事例報告もさせていただいたことで自分たちの仕事を見直す良い機会となりました。

業種の違う団体の様子や、労働者協同組合のことを知ることで課題解決のヒントになりました。特に労働者協同組合について、何もわかっていない状態でしたので興味深くお話を聞かせていただきました。

午後の分科会では、ワーカーズ・コレクティブと労働者協同組合とのお互いの違いを理解しつつ、協力していく必要性を参加者の多くが感じたのではないのでしょうか。私は同じ地域で連携していくことで、さらに協同労働の輪を広めていけると思いました。有意義な時間でした。

企業組合ワーカーズ・コレクティブ クローバー
元川ひとみ

初仕事は100食のお弁当！ 蓮田のお弁当やワーカーズ「食べものや」

蓮田市西新宿に生まれたお弁当屋「ワーカーズ・コレクティブ食べものや」。そもそもきっかけも労協からの情報でした。そんな、労協とワーカーズ・コレクティブ連合会とのつながりで生まれたお弁当屋さん、初めての仕事がこの「良い仕事研究交流集会」の昼食100食でした。いきなり100食のお弁当をどうやって作るの!?連合会に集う食の事業所が立ち上がり、レシピを教え、仕入れ作業や調理、配達ノウハウを教えました。「食べものや」は、見事初めての仕事をやり遂げ、会場で食べた皆さんからもいしかったの声が寄せられました。



「食べものや」は仲間を募集しています。 Tel 048-812-8434

中間支援ワーカーズの名前を考えて下さい!



「事務局機能の継続と共同仕入れの安定化に向けたP」答申」を具体化した「事務局・中間支援ワーカーズ」は、いよいよ発起人会がスタートし、メンバー募集に応じた人たちと共に説明会・事業内容の検討を進めています。

食部門・福祉部門・情報文化部門・配送部門それぞれのワーカーズをつなげ、支援し、また新しいワーカーズの設立を助け、更に独自事業の展開とワーカーズ・コレクティブのメッセージを発信してゆく。この新しいワーカーズにぴったりの名前をつけましょう。

あなたが考えた新しい中間支援ワーカーズのための名前を、下記の事務局あてにFAXかメールでお寄せください。期限は2月末日まで。



中間支援ワーカーズのメンバーも募集中です!

お知らせ!

詳細は事務局にお問い合わせください。

第11回

ワーカーズ・コレクティブ
全国会議 in 大阪
「いっちょ、やったるか!!
働く人の協同組合
ええんちゃう?」

開催日: 2014年2月8日(土)、9日(日)

会場: 大阪市立大学(杉本キャンパス)

参加費: 3500円(後日送付の報告書と
当日配布の書籍の代金を含む)

新刊書籍「小さな起業で、楽しく生きる」

WNJ発行 1500円

出前講座 講師派遣します

ワーカーズってなに?

2時間 1万円+交通費
(関係団体は5千円)



冊子 ワーカーズをもっと知りたい、もっと
広めたい。そんな人たちのために

ホップステップワーカーズ

起業のためのガイドブック

改訂新版! 埼玉W.Co 連合会発行 5000円

第10回

ワーカーズ・コレクティブ全国会議 in 千葉
記録集

WNJ発行 1200円

WNJ: ワーカーズ・コレクティブ ネットワークジャパン
(全国組織です)

あとがき ある講演会で「面倒くさい」とは言わない。できるけどやらないのが面倒くさいに繋がるからと女性はいつか。人生60年、面倒くさいからと避けていたことの多いこと…。この先、何ごとにも挑戦してみよう。まずは身体を動かすことから!! 中間支援ワーカーズができたら、新しいWAVEが誕生するかな。待ってま〜す(さ)

ワーカーズ・コレクティブとは、経営と労働を自主管理・自主運営する主体的な働き方で、地域に開かれた労働の場を作り出すものです。

発行・・・埼玉ワーカーズ・コレクティブ連合会

1部 100円

発行責任者・・・後藤成美 編集・・・広報チーム 福島/齊藤/大塚

〒336-0031 さいたま市南区鹿手袋1-5-3 ひゅうまんポスト内 電話&FAX 048-844-0221

Email saitama.waakore@gmail.com <http://saitama-workers.com/>

©埼玉ワーカーズ・コレクティブ連合会ホームページ: 新規会員のワーカーズは無料で掲載します。